

南丹市立文化博物館の秋季企画展「なんたんの味～郷土・季節・行事の食～」の関連講座として、昔ながらの納豆と納豆もちづくりを行いました。

「わらには自然の納豆菌がいるんですよ」と、納豆づくりをご指導いただいたのは日吉町中世木の田中忠夫さん・多津子さんご夫妻。

参加した親子らは、わらでツトを作った後、その中に煮た大豆を詰めました。一週間後、寝かせて発酵させた納豆で納豆もちを作りました。



▲わらで作ったツトを広げて大豆を詰めます

(11/10・17 郷土料理をつくるうー！〜納豆と納豆もち〜)

## 「ワクワク、自分で作る納豆 地域に伝わるふるさとの味」

# みんなのひろば

## まちの話題を 紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0019へお寄せください。

(10/27 南丹市やぎ・ふれあいふくしまつり健康づくり大会二〇〇七)

## 「福祉を支える人々の 思いが一つに集まる」

「ふれあい・交流」をテーマに「南丹市やぎ・ふれあいふくしまつり健康づくり大会2007」が八木農村環境公園「氷室の郷」で開かれました。

南丹市内にある施設や学校、ボランティア団体などで実行委員会をつくり、市内の約30の団体、施設などが模擬店や展示・体験コーナー、舞台発表を行いました。また、会場整理や運営には、園部高等学校や公立南丹看護専門学校の学生や福祉委員ら約100人がスタッフとして参加し、大会を盛り上げました。

当日は、雨が降るあいにくの天気でしたが、およそ1,000人が訪れ、交流を深めました。



▲つくたてのおもちを使ったぜんざいが大人気

## 「懸命のたすきリレーで ゴールを目指す」

(11/23 キッズふれあい駅伝)



◀亀岡運動公園内のコースを懸命に走る小学生たち

南丹地区の小学生による駅伝競走大会と持久走が亀岡運動公園競技場を会場に行われました。駅伝競走の部に出場した43チームのうち、南丹市内の小学校17校から26チームが出場し、健脚を競いました。

気持ちよく晴れた空の下、選手たちは仲間に声援を送りながら、懸命にたすきをつないでゴールを目指しました。どの選手も最後まで全力で走り抜いた結果、駅伝競走の部で園部小学校Aチームが優勝し、昨年に続く連覇となりました。

お詫びと訂正 広報なんたん11月号の記事に次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
13ページ…(誤)藤林裕子さん⇒(正)藤井裕子さん